



平成30年3月8日

各位

上場会社名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999)
問合せ先責任者 経営管理部 部長 阿部 利彦
(TEL 03-6758-7100)

繰延税金資産の取り崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期において繰延税金資産の取り崩しを行う見込みとなりました。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の一部取り崩しについて

米国における税制改革法の成立による繰延税金資産の再評価、および昨今の事業環境並びに業績動向を踏まえ繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額として約4億7百万円計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,100	420	420	250	54.49
今回修正予想(B)	20,200	200	300	△ 300	△ 65.42
増減額(B - A)	△ 900	△ 220	△ 120	△ 550	
増減率(%)	△ 4.3	△ 52.4	△ 28.6	△ 220.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	20,493	183	199	△ 113	△ 2.48

修正の理由

当期の連結業績は、営業利益において、経営体質の抜本的改革を目的とした開発・生産・販売にわたる業務プロセス改革、仕組み改革の成果が表れはじめ前年を上回るものの、競争激化による製品価格下落の影響や在庫健全化策の実施などによる原価率の上昇により前回予想を下回る見込みとなりました。

営業外損益において為替の円安傾向による為替差益等の計上が見込まれ、経常利益においても前年を上回るものの、前回予想を下回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益においては、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の計上などにより前回予想を下回る見込みとなりました。

以上により、業績予想を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル111円(前回予想108円)、1ユーロ130円(前回予想116円)としております。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上